

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年1月6日
【会社名】	株式会社オーエムツーネットワーク
【英訳名】	OM2 Network Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 大越 勤
【本店の所在の場所】	東京都港区芝大門2丁目4番7号
【電話番号】	03(5405)9541
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 澄川 新一
【最寄りの連絡場所】	東京都港区芝大門2丁目4番7号
【電話番号】	03(5405)9541
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 澄川 新一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の連結子会社である株式会社デリフレッシュフーズ（以下「デリフレッシュフーズ」という。）は、平成28年1月6日開催の取締役会において、当社の親会社エスフーズ株式会社の100%子会社である株式会社フードリエ（以下「フードリエ」という。）との間で、フードリエを株式交換完全親会社とし、デリフレッシュフーズを株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」という。）を実施することを決議し、同日付けで両社の間で株式交換契約を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第14号2の規定に基づき臨時報告書を提出いたします。

2【報告内容】

（1）連結子会社の商号、本店の所在地及び代表者の氏名

商号 株式会社デリフレッシュフーズ
 本店の所在地 埼玉県本庄市新井600
 代表者の氏名 代表取締役社長 穴戸 裕

（2）本株式交換の相手会社についての事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号 株式会社フードリエ
 本店の所在地 大阪府高槻市春日町7番16号
 代表者の氏名 代表取締役社長 石野 克彦
 資本金の額 400百万円（平成27年3月31日現在）
 純資産の額 （単体）1,771百万円（平成27年3月31日現在）
 総資産の額 （単体）9,084百万円（平成27年3月31日現在）
 事業の内容 食肉加工品の製造及び販売

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

（単体）

事業年度	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
売上高	20,693百万円	20,116百万円	21,408百万円
営業利益又は営業損失（ ）	662百万円	573百万円	446百万円
経常利益又は経常損失（ ）	681百万円	555百万円	437百万円
当期純利益又は当期純損失（ ）	975百万円	172百万円	470百万円

注）フードリエは、100%子会社として中部ハム㈱、那須高原ハム㈱及び下関ハム㈱を有しております。

大株主の名称及び発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合

大株主の名称	発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合
エスフーズ株式会社	100%

デリフレッシュフーズとの間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	該当事項はありません。
人的関係	該当事項はありません。
取引関係	該当事項はありません。

(3) 本株式交換の目的

当社連結子会社であるデリフレッシュフーズは、ハム・ソーセージ等を中心とした食肉加工品の製造販売を主な事業としており、特に業務用製品の製造販売に強みを発揮するとともに、当社食肉小売事業におけるPB商品の製造等も手掛けてまいりました。一方フードリエは、創業以来デリフレッシュフーズ同様のハム・ソーセージ等食肉製造加工事業を主たる事業としており、特に市販用商品の製造販売をメインの事業に位置付けております。

両社の属する食肉加工品業界においては、近年の少子高齢化に伴う国内市場の縮小や、環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）加盟に伴う海外メーカーとの競争、食の安心・安全のための研究開発コストの増大等の課題を解決するため、大手メーカーの事業統合等に見られる業界再編の動きが加速しつつあります。

かかる環境下、当社及びデリフレッシュフーズは、平成25年1月にフードリエが当社の親会社であるエスフーズの完全子会社となって以来、同じくエスフーズの完全子会社である大阿蘇ハムとともに、同一グループ内同一事業を行う会社として、協力補完体制構築の可能性を検討して参りました。その結果、今後の厳しい業界環境を乗り切り、さらなる成長を目指すためには、フードリエを親会社としデリフレッシュフーズ及び大阿蘇ハムをその子会社とする体制に移行することにより、事業運営の効率化、販売及び開発体制の強化、さらに原料調達・システムの共有などを行うことがベストであるとの結論に達しました。

当社にとっても、デリフレッシュフーズは当社連結子会社から離れるとしても、さらなる大きな企業グループとなるフードリエが当社の持分法適用関連会社となり、かつ今後成長を期待できることは、当社の連結上の業績向上に寄与するものであると同時に、当社の持つ経営資源を川下事業である食肉・惣菜小売事業及び外食事業に選択・集中することで当社の企業価値向上が図られるとの判断に至りました。

(4) 本株式交換の方法、本株式交換に係る割当ての内容その他本株式交換契約の内容

本株式交換の方法

フードリエを株式交換完全親会社、デリフレッシュフーズを株式交換完全子会社とする株式交換となります。本株式交換は、両社の臨時株主総会の承認を受けることを予定しております。

本株式交換に係る割当ての内容

	デリフレッシュフーズ	フードリエ
本株式交換に係る割当ての内容	44.16	1
本株式交換により交付する株式数	フードリエ普通株式：17,664,000株（予定）	

(注1) 株式の割当比率

デリフレッシュフーズの株式1株に対して、フードリエの株式44.16株を割当交付します。なお、上記株式交換比率は、算定の根拠となる諸条件に重大な変更が生じた場合、両社協議のうえ、合意により変更することがあります。

(注2) 本株式交換により交付する株式数

フードリエは、本株式交換に際して、新たにフードリエの普通株式17,664,000株（予定）を発行し、本株式交換によりフードリエがデリフレッシュフーズの発行済株式の全部を取得する時点の直前時におけるデリフレッシュフーズの株主に対し、割当交付する予定です。

その他の本契約の内容

フードリエ及びデリフレッシュフーズが平成28年1月6日付で締結した本株式交換に係る株式交換契約書の内容については、末尾の別紙をご参照ください。

(5) 本株式交換に係る割当ての内容の算定の根拠

フードリエ及びデリフレッシュフーズは、本株式交換に用いられる株式交換比率の算定に当たって公正性を期すため、フードリエは株式会社のだみ合同会計社を、デリフレッシュフーズは株式会社UHY FASを第三者算定機関として選定して株式交換比率の算定を依頼し、その算定結果をもとに両社協議した結果、上記の通り合意いたしました。

(6) 本株式交換の後の株式交換完全親会社となる会社の商号、本店所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社フードリエ
本店の所在地	大阪府高槻市春日町7番16号
代表者の氏名	代表取締役社長 石野 克彦
資本金の額	400百万円
純資産の額	(単体)現時点では確定していません。
総資産の額	(単体)現時点では確定していません。
事業の内容	食肉加工品の製造及び販売

以 上